

## 東京外国為替市場委員会 第 241 回会合 議事録

開催日時 2021 年 5 月 12 日 電話開催  
議長 中村 直人  
副議長 大澤 孝元  
副議長 金戸 正登  
書記 清水 祐希  
出席者 29 名

### I. 役員・委員の交代

中村議長より、原書記、石橋委員および五日市委員から退任の意思が示された旨報告があり、了承されました。中村議長より、清水氏が書記、呉田氏および井上氏が委員に、それぞれ立候補する意思を示した旨報告があり、全会一致で了承されました。

### II. GFXC 会合に向けた動き

原書記より、グローバルコードの見直しが完了する節目となる 6 月の GFXC 会合に向けた動きにつき、フィードバックがありました。まず、見直しが必要となる一部のコードについて、市中協議で寄せられた意見を反映する形でペーパーを最終化してゆく方針が示されました。また、ラストブック等の市場慣行に係る一部の論点については、改めて幅広く市場の意見を収集する必要性が示された旨、報告がありました。最後に、6 月会合では、各法域のマーケット・コンディションについて、東京分に関しては東京外為市場委がアップデートして報告する必要があることが報告されました。

### III. フォレックスセミナー運営等における電子化

高山委員より、主にフォレックスセミナーにおける連絡手段や広報活動を電子化するにあたっての作業が進捗している旨、報告されました。具体的には、Eメールでの連絡体制構築に向けたドメインの本契約の作業が、広報小委員会との連携のもとで進捗している旨、報告されました。

関連して、中村議長からは、本年夏以降を念頭に、業界関係者を対象とするセミナー等の開催に注力していきたいとのコメントがありました。

### IV. オペレーション小委員会関連の活動

星野委員より、ファックス業務等のオペレーションを見直す臨時小委員会について進捗の報告がありました。具体的には、現行の臨時小委員会のもとで、為替取引オペレーションの電子化に関するグローバルな慣行等について擦り合わせを行った旨、報告されました。

先行きについては、必要に応じて他の小委員会や業界関係者とも適宜連携しつつ活動を行うとともに、オペレーション小委員会の正式な設立を見据えて、小委員メンバーを募ってゆく旨、報告がありました。

## V. コンプライアンス関連対応の強化

井上委員より、フォレックスクラブの会則について、コンプライアンス対応強化の観点から、自主ガイドライン文の周知に向けた議論の準備等を行っている旨、共有されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (5月12日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSデイトリングリソースジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○五日市 知之	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○原 俊太郎	(日本銀行)
	○呉田 真二	(三井住友銀行)
	○井上 達人	(三井住友信託銀行)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○塩原 遵	(日本銀行)

<オブザーバー>

○長谷川 実	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。